

カテゴリー：復興・防災
プロジェクト名：被災地支援・復興の発信

2017 年 12 月 23 日
総務局

「FUKU FES 2017-ふくしま大交流フェスタ-」の開催

福島県は、12月23日（土）に東京国際フォーラムにて「FUKU FES 2017～ふくしま大交流フェスタ～」（東京都：共催）を開催しました。このイベントは「ふくしまを、見て・触れて・味わって」をテーマに、復興する福島の元気な姿を発信するとともに、首都圏に避難されている方々の交流の場として、福島の魅力を感じることができるイベントです。

オープニングセレモニーでは、内堀福島県知事の主催者挨拶に続き、共催者として小池知事が挨拶を行いました。その中で、小池知事は「私も福島を訪れ、福島の商品はなによりもおいしいというイメージが大変強い。そんな福島の商品を東京でも発信できればと思う。みんなで元気を東京からも送りましょう。」と意気込みを語りました。

会場内には、県内全域から100を超える団体がブース出展し、東京都も「都の復興支援」を紹介するブースを出展しました。また、グルメコーナーでは、喜多方ラーメンや柳津ソースカツ丼など、郷土料理・B級グルメの提供のほか、福島の日本酒を紹介する「CRAFT SAKE DAY FUKUSHIMA」には、県内21の蔵元が出展するなど、会場は詰めかけた大勢の来場者で大いに賑わいました。その他、ステージイベントでは、スパリゾートハワイアンズダンシングチームによる特別公演や、「福島の酒と福島の魅力」をテーマに内堀知事と中田英寿氏による対談なども行われました。（来場者数：約14,070人）



オープニングセレモニー「テープカット」



会場の様子



ステージイベント



グルメコーナー

（お問い合わせ）総務局復興支援対策部 電話 03-5388-2344